



2022年2月15日

各 位

会社名 東海汽船株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
 (コード番号 9173 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 倉崎嘉典
 (TEL 03-3436-1131)

2021年12月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月8日に公表の「2021年12月期通期連結業績予想」、及び「2021年12月期通期個別業績予想」と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異について

2021年12月期 通期連結業績予想と実績値との差異(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,800	百万円 90	百万円 120	百万円 △120	円 銭 △54.67
実績値 (B)	10,810	197	234	△78	△35.66
増減額 (B - A)	10	107	114	41	
増減率 (%)	0.1	54.5	48.9	—	
(参考)前期実績 (2020年12月期)	8,970	△415	△322	△328	△149.54

・差異の理由

売上高においては、前回予想から大きな差異はありませんが、新型コロナウイルス感染症による先行き不透明な状況を踏まえ、全社的にコストの抑制や削減を継続した結果、各利益は前回予想を上回りました。

2021年12月期 通期個別業績予想と実績値との差異(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,800	百万円 △50	百万円 △70	百万円 △100	円 銭 △45.56
実績値 (B)	8,726	△81	△104	△162	△73.82
増減額 (B - A)	△73	△31	△34	△62	
増減率 (%)	△0.8	—	—	—	
(参考)前期実績 (2020年12月期)	8,307	8	△60	△247	△112.75

・差異の理由

11 月から 12 月にかけての天候不順に伴い、旅客数および貨物取扱量は伸び悩みました。費用面では、原油価格の上昇により、燃料油価格変動調整金収入を超えた船舶燃料費の増加があり、各利益は前回予想を下回りました。

以 上